

令和2年度 情報・コミュニケーション条例に基づく事業計画について

1	情報取得及びコミュニケーション支援の充実
ア	コミュニケーション等支援者の養成
	<ul style="list-style-type: none"> ●手話通訳者・要約筆記者の養成 横須賀市手話講習会を実施（初級17人、基本16人受講、応用3人受講） 1/12～2/8実施の講習会は休止 要約筆記者（PC）養成講習会 中止 要約筆記者現任者研修（手書き）を実施（8人受講） 要約筆記者現任者研修（PC） 中止 手話通訳者現任者研修を実施（12人受講） 合同研修会 中止 ●音訳・点訳ボランティアの養成 音訳基礎講習会、点訳基礎講習会 令和元年度の音訳基礎講習会（3回）、点訳基礎講習会（3回）を実施し終了 令和2年度の講習会 中止
イ	コミュニケーション等支援者の派遣の拡大
	<ul style="list-style-type: none"> ●支援者の拡充を目指す。 点字図書館ボランティア募集 中止
ウ	情報取得及び情報コミュニケーションの支援のための機器の情報収集、利用普及
	<ul style="list-style-type: none"> ●協議会にてコミュニケーション支援ツールの情報提供、情報交換未実施

*講習会等の中止、休止理由は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため

2 コミュニケーション等手段の普及の啓発

ア 市内の講演会等でのコミュニケーション等支援者の配置の啓発

- 次年度予算編成方針説明会において、障害者への情報保障について説明を行うとともに、手話通訳者や要約筆記者を配置するための予算措置の協力を依頼する

実施（令和2年9月25日付障害福祉課長名で、庁内各課に依頼済み）

（参考）市主催の行事における通訳者等配置行事の予算額及び決算見込額

年度	予算		決算見込	
	行事数	当初予算額	行事数	決算見込額
H30	82	2,751,000	60	1,673,000
R元	97	3,178,800	66	1,586,480
R2	88	3,556,000	-	-

- 不特定多数の市民を対象とする講演会や式典等を開催する場合は、情報保障について案内をする

令和2年9月25日付障害福祉課長名で、庁内各課に依頼済み

イ 障害者の理解を深めるための市民への啓発

- 出前トーク等を実施する

実施 2回（9月 11名、10月 15名） 湘南学院高等学校福祉科
「視覚障害と点字図書館について」

- 初心者向け手話教室の実施（年2回）

実施 10月（15人受講）、2月規模を縮小して実施予定

- 初心者向け要約筆記教室の実施（年2回）

令和2年度はPC要約筆記、手書き要約筆記を各1回開催
実施 11月PC（8人受講）、1月手書き 中止

- 避難所での障害者の困りごと、支援方法についてまとめる

当事者会、家族会等に書面によるヒアリングを実施

*教室の中止、縮小理由は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため

<p>3 情報取得機会の拡大及び方法の充実</p>
<p>ア 録音版、点字版等、多様な方法での情報発信</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●他部課に対して視覚障害者への配慮として、作成部数の多い点訳・音訳発行物について予算措置の協力を依頼する 実施（令和2年9月25日付障害福祉課長名で、庁内各課に依頼済み） ●印刷物については可能な限り、市のホームページにテキストデータのアップロードするよう依頼する 実施（令和2年9月25日付障害福祉課長名で、庁内各課に依頼済み） ●広報よこすかの録音版、点字版を作成 実施 ●アクセシブル行政資料作成システムの構築 視覚障害者に迅速に情報提供するための合成音声システムの検討と資料作成 実施 下記の2点を作成しCDで配布 「障害者福祉の手引き」資料編（令和2年度） パブリックコメント資料「よこすか障害者計画（案）」
<p>イ 不特定多数の人が集まる場所における音声、文字、手話、視覚情報等による情報提供の充実</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●協議会にて情報交換を行い、課題の確認を行う 未実施